



無駄を省いた
クレーバーな走りが基本

マイナスGT-R：コース脇で見ていると、ライン取りにも迷いは感じず、気合が入っているのが伝わってくる。2トライ目は、シフトミスで若干タイムを落とした。アデーサE-TSコントローラーを操作して、フロントへのトルクを10%増しにしての3トライ目は自己ベストの35秒081を記録。残念の2位。



レイブロススーパ：スタート地点は大迫力モノ。「バキヤキヤバキヤ……」と、アフターファイヤーとタイヤのスキール音、それにエンジン音がからみつつ、猛烈にケツを振って発進していく。が、スタート地点から見ていると、思いの他スピードは乗っていない。原因はなんとTCS(トラクションコントロールシステム)スイッチのON。トホホ。



ベストタイム: 35秒893
(特別参加) スタートレーシングGT-R: 高野フンは、地元のショップ「スタートレーシング」のスタッフ。「思い切って跳んで行けて楽しいよ。なんだって、ブースト1.5kg/cm²でコーナーに突っ込むなんて、普通の峠じゃできないでしょ?」と、興奮気味。

ステージ2 ヒルクライム リザルト
 トップタイム: トライアルGT-R・34秒837
 (☆ —— ベストタイム)

順位	マシン	1回目	2回目	3回目
1	トライアルGT-R	35秒874	35秒035	34秒937
2	マインズGT-R	36秒393	35秒754	35秒061☆
3	HKS関西ランエボ	37秒631	37秒252☆	37秒349
4	DaiセリカGT-FOUR	39秒833	39秒112	38秒702☆
5	ブリッツセリカGT-FOUR	39秒753	39秒290	39秒057☆
6	主オフィスシルビア	40秒614	40秒005	39秒484☆
7	レイブロススープラ	43秒107	41秒827	39秒575☆
8	エスプリシルビア	53秒346	41秒441	40秒809☆
9	ガレージ編みMF12	45秒231	42秒152	41秒180



マキ足が冴える！

トライアルGT-R: 34秒台に入ったのはマツキ一牧原だけ。S字の入口でジリジリと向きを変えつつ進入。立ち上がりに向けてのライン取りも正確で、さらに立ち上がりが速い/ 見ていて気持ちいいまじなドライビング。



勢い余って
ヒット＆エアー!
気持ちは上向きで
あ〜悔しい



エスプリ・シルビア：なんと、1トライ目に2コーナーを曲がりきれず土手にガツンと一発かましてしまったエスプリ。フロントスポイラーをこすっただけでトラブルはなかった。S字で見ていると、どうも走りに精彩がない。それもそのはず、最高速に臨界を合わせたギヤレシオが、アクセル開度に対してのツキの悪さとなっていた。



ガレージ福井MR2：最高速&ゼロヨン仕様のセッティングがなされていたので、厳しいステージとなった福井MR2。ブーストがかり、パワーバンドにのれば速いけどコーナーの度に失速してしまう。横山さんも「私は直線以外はダメですから」と、ドライバーも最高速&ゼロヨン仕様らしく、このこともタイムがイマイチ伸びない原因。



アクチュエーター
を殺せば、
トップは
頂きだった。
でも、ここで
オシマイ
だっただろーな



ブリッツ・セリカGT-FOUR：「コースは道幅も広くて、崖崩れ発が肝心。相当無理してもコースアウトの心配はモチロン、崖から転落って言う心配もないから面白いヨ」って話していたブリッツ金子。ブースト1.2kg/分までかかての挑戦。が、最終コーナー出口でのアンダーに終始悩まされていたようだった。



従って、実はカント状に路面が盛り上がり上がっていた部分もあり、ヒルクライムに慣れていないチューナー達がサーキットの感覚でコーナーのインとインを結んだラインで走っていると、FR車はトラクションがかからない場合もある。

すると、盛り上がりを超えるために、よりトラクションの大きくかけられる4WD勢に自然と有利になったのだ。FR勢はまずスタ

けっこう好評だったのが、ヒルクライム・アタックだった。スタートから3選まで全開なので、試走した時から「パワー勝負になる」とは思っていたけど、反面、パワ

「ただけなら単調で下のクラスはテクが使えず文句出るかな、と心配もあつたのだ。

確かに3連まではパワー勝負だが、そのまま高速コーナーに入るには度胸と細心のステアリング・ワークが必要なんだ。

その後のシケインみたいなS字に、グングン回り込んでいくに従い深くなるコーナーもあった。

ボクなんか最後のアタックはゴールの光電管を突き飛ばしそうになったもんね。

強烈レイブロススーブラの斯波社長以下、みんなが「面白い」といつてくれたのは、テクだけじゃなくチューニングカーのパワーも満喫できるコースだったからじゃないかな。